



鶴エシルクプロジェクト コンセプト・デザインワークショップ開催のお知らせ

2025年6月23日付のプレスリリースでお知らせしました通り、県立鶴岡工業高等学校（校長：齋藤秀志、生徒数：455名）は、6月24日に校内キックオフ会議を実施し、「鶴エシルクプロジェクト」を再始動しました。

本プロジェクトでは、本校の前身である鶴岡町立鶴岡染織学校の創立130周年を記念し、オリジナル・シルクスカーフの完成を目指します。この活動の一環として、このたび外部講師3名を招き、第1回目となる「コンセプト・デザインワークショップ」を開催します。生徒たちは、鶴岡の郷土史と文化を学びながら、シルクスカーフのコンセプト立案からデザインまでを行います。

この取り組みは、「山形県魅力ある県立高校づくり推進事業フューチャープロジェクト」および独立行政法人工業所有権情報・研修館の「知財力開発校支援事業」の一環として実施されます。生徒たちは商品開発から製品製造までを実地で体験するだけでなく、知的財産権の一つである「意匠権」の取得も視野に入れて活動を進めていきます。

本プロジェクトは、本校の特色ある学びを広く県民の皆様にお知らせする絶好の機会と考えております。つきましては、ぜひ本プロジェクトをご取材いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和7年7月5日（土）9：00～15：00
- 2 場所 県立鶴岡工業高等学校 〒997-0036 鶴岡市家中新町 8-1
- 3 講師 佐藤 成美 氏 クリエイティブディレクター
奥泉なぎさ 氏 デザイナー／アーティスト（鶴岡市出身）
大和 匡輔 氏 鶴岡シルク株式会社 代表取締役
- 4 参加者 生徒会執行部（2・3年生、約20名）・教員、城畔同窓会役員 他
- 5 内容 コンセプト・デザインワークショップ
「サムライゆかりのシルク」歴史と伝統産業講話
- 6 その他 ① 今回は、講師の先生方全員が対面でご参加くださいます。
② プロジェクトの経過は、学校 Web ページで紹介しています。
③ ご不明な点、取材の際は事前に、下記担当までお問い合わせください。

